

- 問1 1970年から2050年までの地域別人口推移の予測データによると、アジアの人口規模が依然として最大である一方、2010年以降にその増加の勢いが最も顕著になると予測されている地域とその理由の組み合わせとして、適切なものはどれか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アフリカ：医療の普及による死亡率の低下と、依然として高い出生率が維持されているため。 | 2. ヨーロッパ：手厚い子育て支援政策により、少子高齢化の問題が解決し、若年層が急増する見通しであるため。 | 3. 北アメリカ：経済成長に伴い、世界中から移住してくる労働者がかつてない規模で増加すると予測されているため。 | 4. アジア：一人っ子政策などの人口抑制策がすべての国で廃止され、第2次ベビーブームが再来すると考えられているため。 |
|---|---|---|--|
-
- 問2 アフリカ大陸の多くの国で見られる、国境線が緯線や経線に沿って直線的に引かれている歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 沖縄公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. かつての植民地支配において、ヨーロッパ諸国が自分たちの都合で分割したため | 2. 広大な砂漠地帯において、砂嵐による地形の変化を防ぐために設定されたため | 3. アフリカの先住民が、それぞれの狩場を明確に分けるために話し合っただけのため | 4. 独立の際に、国際連合が民族の分布を詳細に調査して平和的に画定したため |
|---|--|--|---------------------------------------|
-
- 問3 アフリカ大陸の地形的特徴とその影響について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2016年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。 | 2. 大陸の北西部に位置するアトラス山脈は、アフリカ最高峰のキリマンジャロを含み、一年中雪が残る高山気候となっている。 | 3. 大陸の北東部を流れるナイル川は、世界最大の流域面積を誇り、その周囲には広大な熱帯雨林が広がっている。 | 4. 大陸の北西部に連なるアトラス山脈は、環太平洋造山帯の一部であり、現在も激しい火山活動が続いている。 |
|--|---|---|--|
-
- 問4 アフリカ大陸の自然環境について、大陸の北部に位置する広大な砂漠の名称と、その地域の気候区分について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。 | 2. 広大なゴビ砂漠が広がり、冬の寒さが非常に厳しい冷帯に属している。 | 3. 中央部に熱帯雨林の砂漠が広がり、一年中スコールに見舞われる熱帯に属している。 | 4. 南端部にのみ砂漠が存在し、偏西風の影響を強く受ける温帯に属している。 |
|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
-
- 問5 アフリカ西部に位置するある国では、輸出総額のうちカカオ豆が27.5%と最も高い割合を占めており、次いで野菜・果実、石油製品、金、天然ゴムの順に輸出額が多くなっています。この国の貿易の特徴に合致する国名はどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|-----------|-------------|
| 1. コートジボワール | 2. ザンビア | 3. ナイジェリア | 4. 南アフリカ共和国 |
|-------------|---------|-----------|-------------|
-
- 問6 近年、ケニアはモノカルチャー経済からの脱却を目指し、新たな産業の育成に力を入れています。その一環として行われている日本向けの「バラ」の輸出について、2004年から2011年にかけての変化とその背景を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 栽培技術の向上や輸送網の整備により、輸出量が約8倍に急増した | 2. 日本の景気後退の影響を受け、輸出量は2004年当時の約半分に減少した | 3. 経済連携の強化により、茶の輸出に代わってバラの輸出が2倍程度増加した | 4. 環境保護の観点から花の栽培が制限され、輸出量は横ばいのまま変化していない |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
-
- 問7 輸出総額の約半分をコーヒー豆が占め、次いで野菜や切り花といった農産物が品目別の割合の上位を占める国があります。このような一次産品の輸出に依存する経済構造が抱えるリスクとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 山口公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 国際価格の下落や天候不順による不作が、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与える。 | 2. 高度な加工技術が必要とするため、国内の教育水準が上がらないと製品を生産できない。 | 3. 輸出額と輸入額が常に一定の割合で変動するため、外貨不足に陥る心配が全くない。 | 4. 特定の品目の生産に集中することで、世界市場のシェアを独占し価格決定権を握ることができる。 |
|--|---|---|---|
-
- 問8 アフリカの赤道付近に位置するギニア湾沿岸の国々では、特定の農産物の生産が盛んです。世界の生産量の半分以上をコートジボワールとガーナの2カ国で占めている、チョコレートの原料となる農産物を何といますか。 (2021年 滋賀公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|--------|------|
| 1. カカオ豆 | 2. コーヒー豆 | 3. パナナ | 4. 茶 |
|---------|----------|--------|------|
-
- 問9 かつてアフリカ州の多くの地域は、ヨーロッパ諸国などの本国から移住した人々が統治したり、他国の強力な支配下に置かれたりしていました。このような、他国の支配下にある地域のことを何と呼びますか。 (2024年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 植民地 | 2. 独立国 | 3. 保護国 | 4. 自治領 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問10 世界の六大州を比較した統計において、陸地面積では世界全体の約20%という広大な割合を占めている一方で、経済規模を示す国内総生産 (GDP) の割合は世界全体の数%という極めて低い水準にとどまっている州はどこですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|-----------|-----------|
| 1. アフリカ州 | 2. アジア州 | 3. ヨーロッパ州 | 4. 北アメリカ州 |
|----------|---------|-----------|-----------|
-
- 問11 アフリカ州の国々の多くでは、英語やフランス語などのヨーロッパ諸国の言語を公用語として採用しています。現地の言語ではなく、ヨーロッパの言語が広く使用されている歴史的な背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. ヨーロッパ諸国との貿易の利便性を高めるために、独立後に導入したため | 2. かつてヨーロッパ諸国の植民地として支配を受けていた時期があったため | 3. 国内の教育水準を世界標準に引き上げるため、国連の指導で公用語化したため | 4. キリスト教を国教として普及させるために、教会の公用言語を採用したため |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
-
- 問12 21世紀初頭に、アフリカ諸国が政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や平和の維持を目的として結成した組織の名称は何ですか。 (2023年 奈良公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--------------|----------------------|-------------------|
| 1. アフリカ連合 (AU) | 2. 欧州連合 (EU) | 3. 東南アジア諸国連合 (ASEAN) | 4. 石油輸出国機構 (OPEC) |
|----------------|--------------|----------------------|-------------------|
-
- 問13 サハラ砂漠の南側に位置する半乾燥地帯のサヘルでは、近年、砂漠化が急速に進行し、食糧不足などの深刻な問題が生じています。この地域で砂漠化が進んでいる主な背景として、自然要因以外で最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岐阜公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。 | 2. 熱帯雨林の急速な拡大により、土地の栄養分が奪われ土壌が劣化したため。 | 3. 大規模な灌漑施設の建設により地中の塩分が地表に集まり、塩害が発生したため。 | 4. 工業化による酸性雨の影響で、乾燥帯特有の植生が枯死してしまったため。 |
|---|---------------------------------------|--|---------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 アフリカ：医療の普及による死亡率の低下と、依然として高い出生率が維持されているため。	アフリカでは医療技術の進歩や公衆衛生の改善によって乳幼児の死亡率が低下しています。その一方で、伝統的な家族観や労働力の確保といった背景から出生率が高い水準に留まっているため、人口が急激に増える「人口爆発」の状態にあり、2050年にかけて世界の人口増加を牽引すると予測されています。
問2	答え 1 かつての植民地支配において、ヨーロッパ諸国が自分たちの都合で分割したため	アフリカの国境線の多くは、19世紀末以降にヨーロッパの列強諸国が植民地として分割した際に引かれたものです。この際、現地の民族のまとまりや文化的つながりは無視され、地図上の緯線や経線などを利用して人為的に線が引かれました。これが原因で、独立後も一つの国の中に多くの民族が混在したり、逆に一つの民族が複数の国に分断されたりすることになり、後の紛争の一因にもなっています。
問3	答え 1 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。	ナイル川は、上流の湿潤地帯から砂漠などの乾燥地帯を通り抜けて地中海へ注ぐ「外来河川」です。世界最長の河川として知られ、定期的な増水が肥沃な土壌を運ぶことで古代文明や農業の発展に大きく寄与しました。アトラス山脈はアフリカ北西部にあります。最高峰のキリマンジャロは東部のアフリカ大地溝帯付近に位置する独立峰です。また、流域面積が世界最大で熱帯雨林が広がるのは南アメリカのアマゾン川であり、アトラス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部です。
問4	答え 1 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。	アフリカ大陸の北部には、世界最大の面積を持つサハラ砂漠が広がっています。この地域は中緯度高圧帯の影響などで雨がほとんど降らないため、樹木の生育が困難な乾燥帯に分類されます。砂漠はアフリカ大陸の北側に非常に広い面積を占めていることが特徴です。
問5	答え 1 コートジボワール	アフリカ西部のギニア湾沿岸に位置するコートジボワールは、世界最大級のカカオ豆生産国として知られています。輸出統計においてカカオ豆が2割以上の大きなシェアを占めている点が最大の特徴です。選択肢のうち、ザンビアは銅、ナイジェリアは原油（石油）、南アフリカ共和国は貴金属や自動車の輸出が盛んであるという違いがあります。
問6	答え 1 栽培技術の向上や輸送網の整備により、輸出量が約8倍に急増した	ケニアでは、航空輸送の発達や栽培技術の普及により、鮮度が重視される花の輸出を拡大させてきました。特に日本向けのバラについては、2004年の25万個（単位：千万個）から2011年の198万個（単位：千万個）へと、わずか7年ほどで約8倍もの急成長を記録しています。これは、従来の茶やコーヒーに依存した経済構造から、より付加価値の高い園芸農業へと産業の幅を広げている具体例と言えます。
問7	答え 1 国際価格の下落や天候不順による不作が、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与える。	モノカルチャー経済の最大の特徴は、経済の不安定さにあります。自国で価格をコントロールできない国際市場の変動や、干ばつなどの自然災害によって特定の作物の収穫が減ると、輸出収入が激減し、経済全体が立ち行かなくなる危険性を孕んでいます。
問8	答え 1 カカオ豆	コートジボワールとガーナは、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を活かしてカカオ豆を栽培しています。これら2カ国で世界全体の生産量の過半数を占めており、アフリカ農業における重要な輸出商品となっています。
問9	答え 1 植民地	本国から離れた土地に移住し、そこを自国の領土として政治的・経済的に支配する地域を植民地と呼びます。アフリカ州では19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国によって国境が人為的に引き直され、多くの地域が植民地化されました。1960年の「アフリカの年」をきっかけに多くの国が独立しましたが、現在も言語や産業構造に当時の影響が強く残っています。
問10	答え 1 アフリカ州	世界の州ごとの面積と経済規模を比較すると、アフリカ州は面積の割合に対して国内総生産（GDP）の割合が著しく低いという特徴があります。これに対し、アジア州やヨーロッパ州は面積の割合と同等、あるいはそれ以上の高いGDPシェアを持っています。アフリカ州には発展途上国が多く、経済的な課題が依然として残っていることを示しています。
問11	答え 2 かつてヨーロッパ諸国の植民地として支配を受けていた時期があったため	アフリカ州の多くの地域は、19世紀から20世紀半ばにかけてヨーロッパ諸国によって植民地として支配されていました。その統治期間中に宗主国の言語が行政や教育の場で使われるようになり、独立後も多民族国家内での共通の通信手段や、行政手続きの継続性のために、旧宗主国の言語がそのまま公用語として維持されているという背景があります。
問12	答え 1 アフリカ連合（AU）	アフリカ諸国は、1963年に結成されたアフリカ統一機構（OAU）を発展的に解消し、2002年にアフリカ連合（AU）を新たに発足させました。これは欧州連合（EU）を手本としたもので、加盟国間の経済的な結びつきを強めるだけでなく、紛争解決能力を高めて地域の安定を図ることを目指しています。アフリカ州のほとんどの国が加盟する、世界最大規模の地域協力組織です。
問13	答え 1 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。	急激な人口増加により、家畜を飼育する「過放牧」や、生活用の薪を得るための「過度な伐採」、さらには休耕期間を短縮した「無理な耕作」が繰り返されました。これらが土地の再生能力を超えたため、植生が失われ砂漠化が加速しています。